

森林経営管理制度の取り組み ～森林資源の適正な管理に向けて～



秋田犬発祥の地 おおだて



大館市産業部林政課森林整備係 安保 貴洋

目次

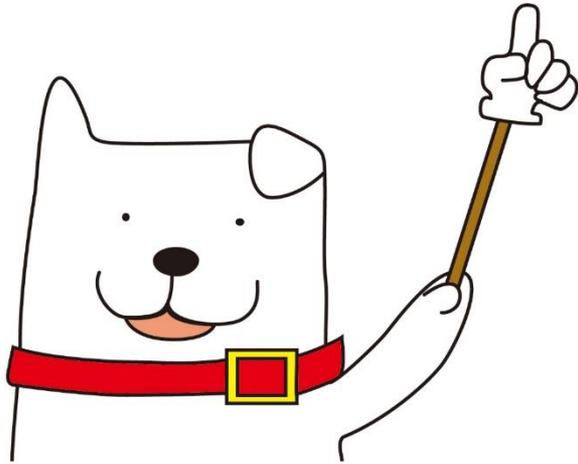
1 背景

2 取り組みの内容及び経過

3 課題

4 成果

5 今後の展望



秋田県大館市の概要

- **森林率79%**
- **国有林約4万ha、民有林約3万ha**
- **古くから秋田スギの主要な産地**



大館市

出典：国土地理院



大館市位置図（資料：都市計画マスタープラン）



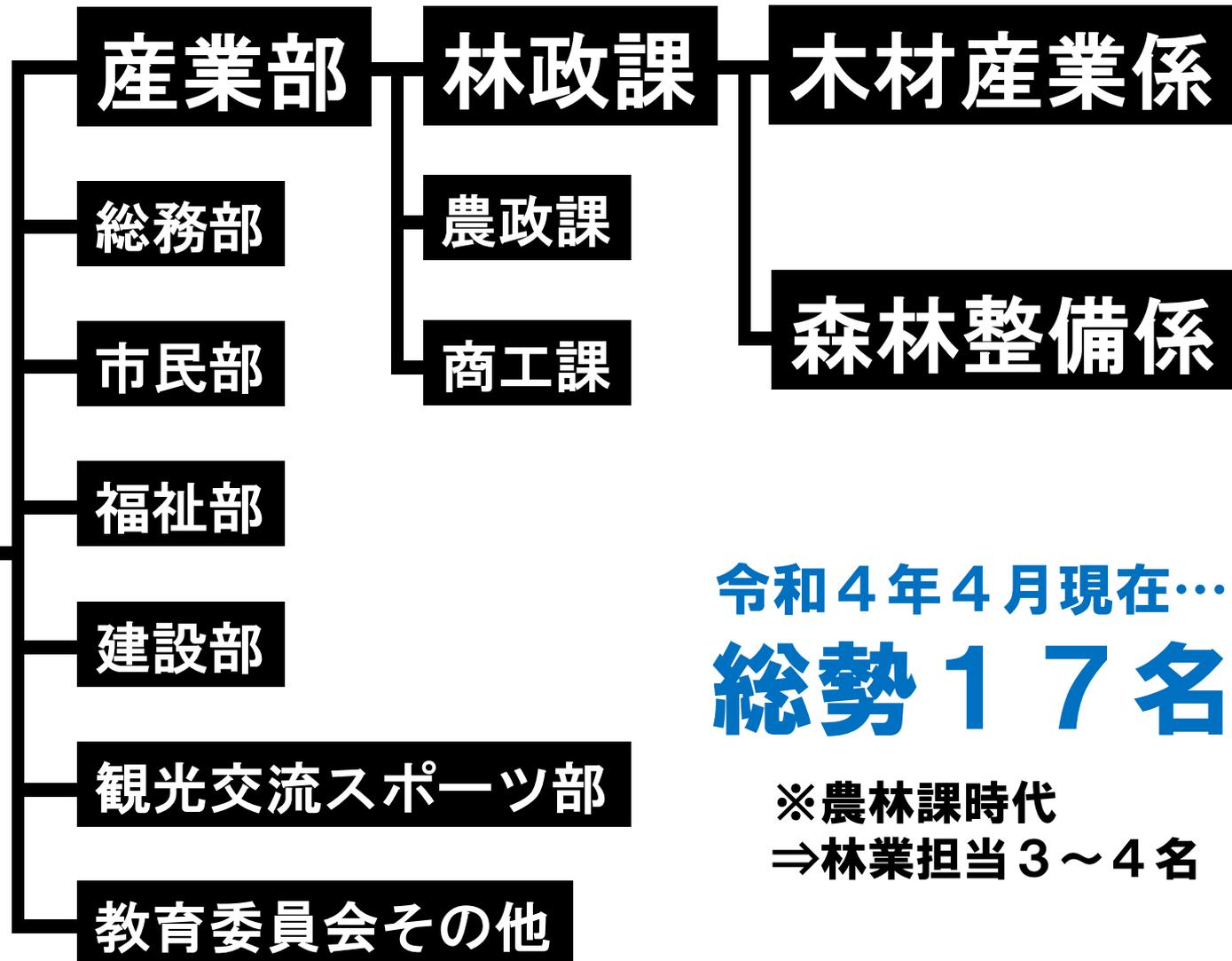
MADE IN **オオダテ**

大館市：林政課新設（R2～）



市長

副市長
理事



令和4年4月現在…
総勢 17名

※農林課時代
⇒林業担当3～4名

2 取り組みの内容及び経過

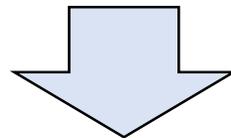
森林経営管理制度創設前の取り組み

H29年度 大館北秋田地域森林資源情報整備業務

- ・大館北秋田地域林業成長産業化協議会において、大館北秋田地域の市村有林を中心とした施業集約化を効率的に進めるため、市村有林、国有林の情報を統合した資料作成。

H30年度 森林経営管理制度 意向調査等準備推進業務

- ・平成31年度の森林経営管理制度施行に向け、制度運用に先立つ事前準備を進める。
- ・意向調査候補森林（5年分）の選定。



制度開始年度からスムーズな事業運営

森林経営管理制度創設時の課題

大館市における制度対象人工林面積・・・

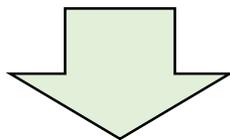
約1万2,000ha

当時の状況は・・・

- ・ 林業専門職員がいない（元々林業職採用がない）
- ・ 人事異動により林業知識がない事務職員が担当

民間への事務委託を検討・・・

- ・ 民間側も深刻な人材不足
- ・ 準備期間が短すぎる



自ら人を育てていく道を選択



制度実施体制の構築 ～自前でやる！～

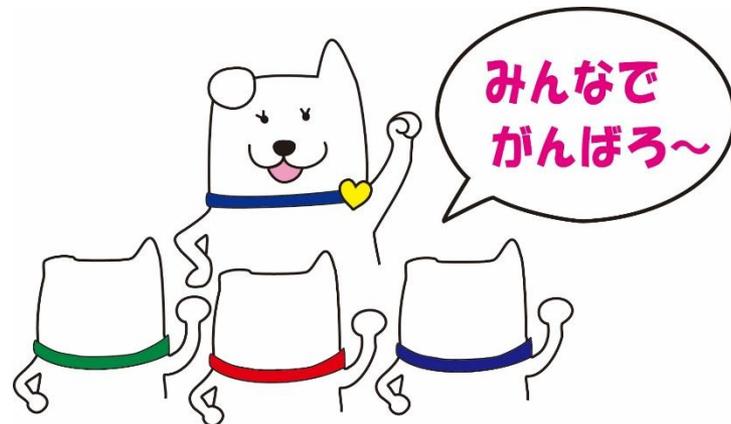
“林業人”の育成へ

次世代に秋田スギを引き継ぐことができる人材

2019（平成31年）年4月1日より

4名の新規雇用

（うち1名は地域林政アドバイザー）



私たちが経営管理制度を推進します！

取り組みの経過（令和元年度～3年度）

1 意向調査計画の策定

- ・ 全体20年の5か年分(R1～)

2 市広報への制度掲載

- ・ 制度周知

3 市民対象の座談会開催

- ・ 元年度 12公民館
- ・ 2年度 中止（コロナ禍の為）
- ・ 3年度 8会場



広報 おおだて



地区座談会

取り組みの経過（令和元年度～3年度）

4 意向調査対象区域決定

3 年

3, 8 2 3 h a

5 意向調査票発送・回収

送付対象

1, 5 0 7 人

※天然林、施業履歴有りを除く

6 経営管理権集積計画作成

回答者数

9 8 5 人（65.4%）

うち、市に管理を委ねる回答者数

6 5 2 人（66.2%）

取り組みにより見えてきた課題も…

取り組みの経過（令和元年度～3年度）

○令和元年度から令和2年度区域までの実績

○令和3年度意向調査の状況

区分	事業対象区域面積 (ha)	意向調査			集積計画		配分計画		区分	①送付数	②回答数 (回答率=②/①)	③市に委ねる回答 (回答に占める割合=③/②)
		対象面積 (ha)	対象件数 (件)	市に経営管理を委ねる回答 (件)	設定面積 (ha)	設定件数 (件)	設定面積 (ha)	設定件数 (件)				
花岡区域	624.00	258.31	224	96	34.00	42	1.18	2	十ノ瀬区域	250人	151人 (60.4%)	112人 (74.2%)
平滝・大川目区域	438.87	169.85	133	57	67.44	28	0.00	0	蛭沢区域	166人	86人 (51.8%)	58人 (67.4%)
赤川区域	586.10	359.40	471	216	45.01	59	0.00	0	杉ノ沢区域	158人	99人 (62.7%)	75人 (75.8%)
計	1,648.97	787.56	828	369	146.45	129	1.18	2	保滝沢区域	105人	51人 (48.6%)	38人 (74.5%)
									計	679人	387人 (57.0%)	283人 (73.1%)

3 課題

見えてきた課題

予想をはるかに超える量の「相続未登記」

対象者172人のうち

問題なく森林所有者へ調査票を送付できたのは88人

不一致等が84人⇒相続未登記が多い

森林所有者の錯誤がないよう
徹底的な探索作業が必要

地籍調査未実施区域の「境界明確化」、現地踏査

大館市の地籍調査実施率（山林） 62%

森林所有者の高齢化・不在村化
（立ち合いできない）

見えてきた課題

森林情報の精度向上

面積・林種・樹種・林齢・材積等の基本情報の曖昧さ

- ・ 森林資源情報の把握は必須
- ・ 森林資源の量と質を計測・評価し、森林経営に反映

森林経営管理制度座談会への参加率向上

参加者平均7人（令和3年度実績）

- ・ 市民の抱える林業への期待と不安の抽出
- ・ 森林への関心、制度への関心を高める

課題解決へのチャレンジ

1 法務省データ（地図・登記）の林地台帳システムへの反映

2 林野庁委託事業

【事業の目的】

- ① 司法書士等の専門家による所有者探索を実施し、
- ② 探索業務に要した日数等の工程、探索ノウハウの整理を行うとともに、
- ③ 所有者不明森林、共有者不明森林であった場合は、特例活用に向けた準備（確知所有者へのアプローチや現地調査等）を支援する

【事業の概要】

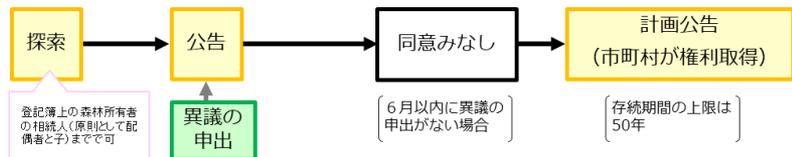
- 受託者
株式会社四門
(司法書士、航測会社と連携)
- 対象地域
秋田県大館市、岐阜県恵那市
各5～10筆を選定
- 事業期間
令和3年7月～令和4年3月



共有者不明森林の特例

森林所有者の一部が不明

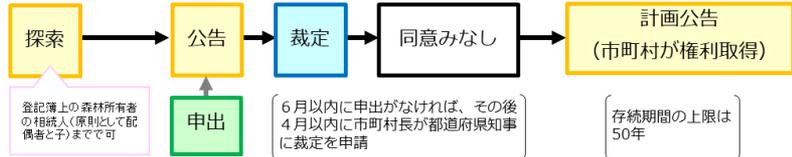
※伐採及び木材の販売により不明共有者に支払うべき金銭が生じたときは、確知されている共有者が当該金銭を留保。



所有者不明森林の特例

森林所有者全員が不明

※伐採及び木材の販売により不明所有者に支払うべき金銭が生じたときは、市町村又は再委託を受けた民間事業者が当該金銭を供託。



都道府県	市町村数	共有者不明森林		所有者不明森林	
		探索を行った所有者数 (人)	判明した所有者数 (人)	探索を行った所有者数 (人)	判明した所有者数 (人)
北海道	3	2	4	64	28
秋田県	2	0	0	153	153
山形県	1	0	0	1	1
栃木県	2	0	0	24	24
群馬県	1	0	0	4	0
千葉県	1	0	0	71	22
富山県	1	2	10	0	0
石川県	2	0	0	13	25
山梨県	2	0	0	8	1
長野県	4	28	30	5	1
岐阜県	5	2	1	108	213
愛知県	1	2	1	9	21
三重県	1	0	0	227	55
京都府	1	27	180	13	50
兵庫県	1	15	10	1	0
鳥取県	3	6	5	121	77
岡山県	3	156	5	492	75
徳島県	3	0	0	448	130
愛媛県	2	4	0	60	1
高知県	4	17	17	47	36
福岡県	1	0	0	24	2
佐賀県	2	0	0	20	24
長崎県	1	0	0	1	1
熊本県	2	1	1	59	45
宮崎県	2	41	9	72	1
合計	51	303	273	2,045	986

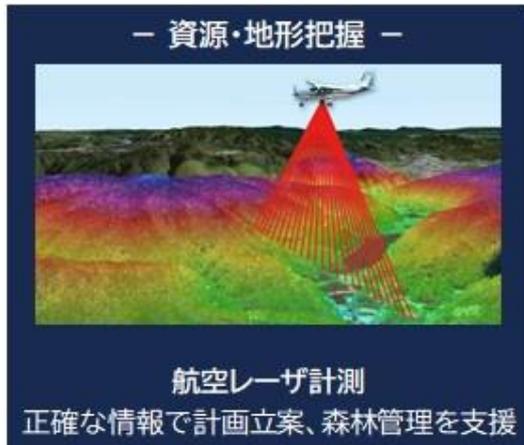
※令和2年度の実績

課題解決へのチャレンジ

3 林地台帳システム対応 タブレットパソコン



4 航空レーザー計測



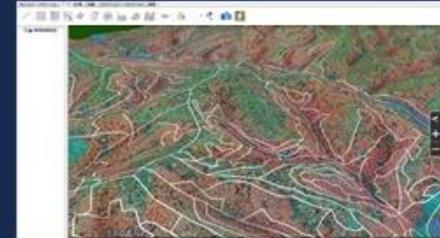
5 森林筆界想定図作成業務

— リモートセンシングを用いた境界明確化 —



森林境界の明確化
工期の短縮と費用の低減を実現

— 境界明確化、路網計画など —



3次元ビューア
森林情報の視覚化で合意形成を支援

6 ドローン

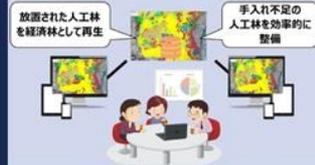


課題解決へのチャレンジ

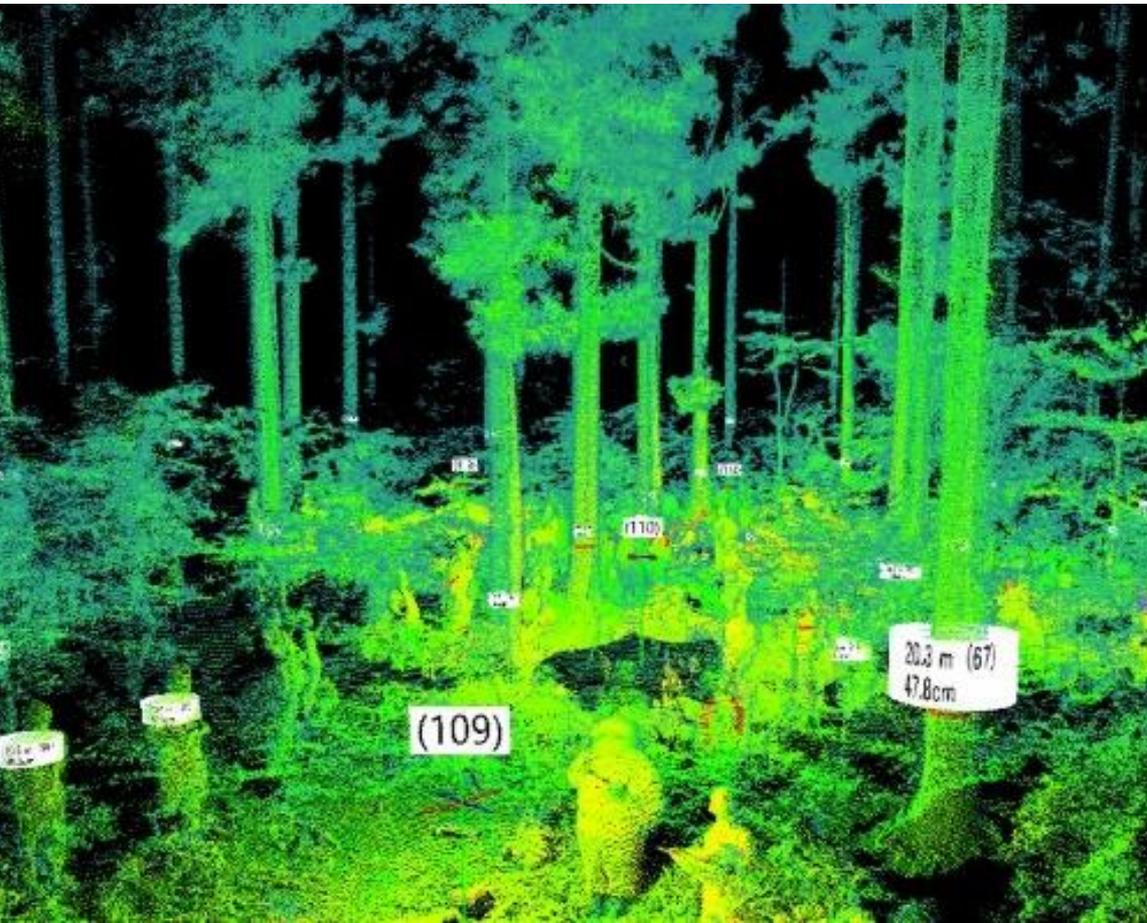
7 森林資源解析業務

8 森林3次元計測システム導入事業

— 森林資源、意向調査結果を見る化 —



森林整備につながる支援
林業経営者との協働により
森林経営の集積・集約化を実現



課題解決へのチャレンジ

9 森林経営管理制度座談会 (広報・ホームページに加え、毎戸配布)

10 林野庁 森林経営管理制度 に係る取組事例集

森林経営管理制度座談会

～山田市の森林所有者のみなさんへ～

日時 令和3年6月24日(木)
6月25日(金)
各日とも午後6時開始
(1時間程度)

会場 山田分館

森林経営管理制度とは、適切に管理されていない森林について、経営に遺したものは林業経営者に集積・集約し、経営に遺さないものは、市が管理を行う制度です。

新型コロナウイルス感染症大流行対策へのご理解とご協力をお願いいたします。

座談会では、制度を説明したあと、出席者から質問や意見などを受け付けます。森林所有者はもちろん、どなたも参加できますので、ぜひご参加ください。

～手入れが行われていない森林の整備～

お問い合わせ
〒017-0897 大館市字三ノ丸13-19 大館市産業部林政課
TEL.0186-43-7147 FAX.0186-49-3133 担当：安保



目次

第1章 地域編		第3章 資料編	
1 秋田県大館市	1	1 秋田県大館市	31
2 岩手県登米市	3	2 岩手県登米市	41
3 岩手県秋田市	5	3 岩手県秋田市	50
4 岩手県盛岡市	7	4 岩手県盛岡市	59
5 秋田県雄勝市	9	5 秋田県雄勝市	68
6 秋田県鹿角市	11	6 秋田県鹿角市	77
7 秋田県山形市	13	7 秋田県山形市	86
8 岩手県安東市	15	8 岩手県安東市	96
9 秋田県那賀町	17	9 秋田県那賀町	104
10 秋田県美馬市・つるぎ町	19	10 秋田県美馬市・つるぎ町	114
11 秋田県御前町	21	11 秋田県御前町	124
12 秋田県鹿角市	23	12 秋田県鹿角市	131
第2章 取組編		付録 (意向調査の傾向分析)	141
1 意向調査	25	索引	145
2 申請計画・配分計画	27		
3 事業発注	29		

掲載地域



国土地理院「地理院タイル」を使用

森林経営管理制度に係る取組事例集

VOL.1

林野庁 森林利用課
令和3年3月

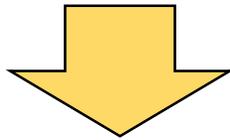
4 成果

「経営管理権集積計画」の設定

2019年12月25日

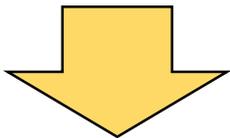
第1号の経営管理権集積計画を公告

- ・ 設定面積 1.08 ha
- ・ 当時、全国で4自治体目で、東北では初



2022年 3月31日

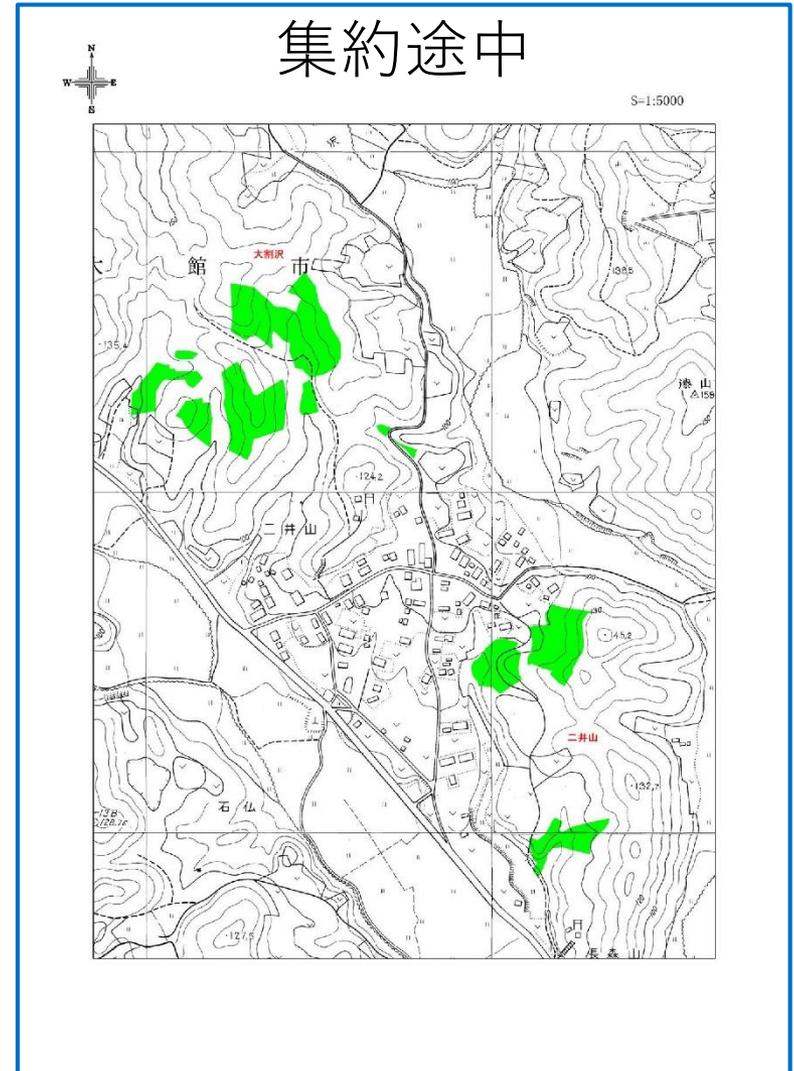
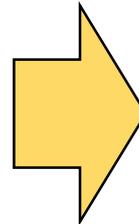
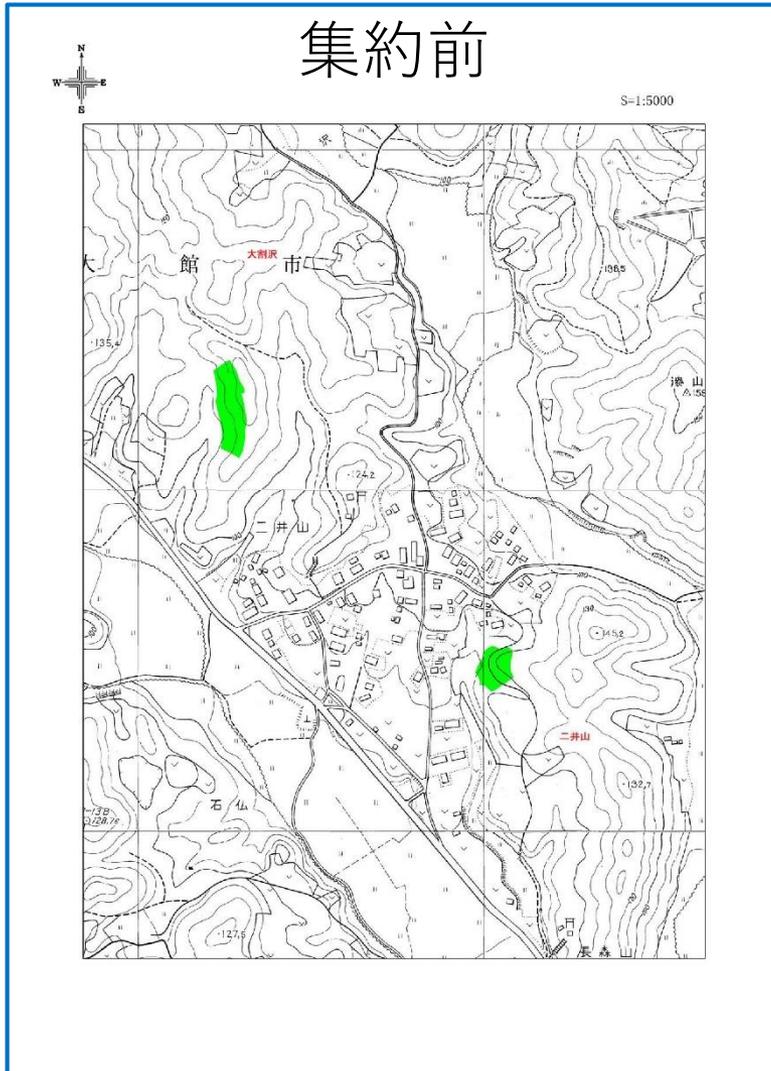
139件、160.72 haを公告



意欲と能力のある林業経営者への再委託

「経営管理権集積計画」の設定

所有規模が小さく、点在する山林を集めて一つにまとめる

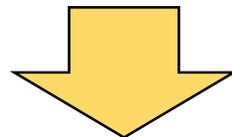


「経営管理実施権配分計画」の設定

2021年4月16日

第1号の経営管理実施権配分計画を公告

- ・ 設定林地 花岡地区の一部
- ・ 設定面積 1. 18ha (2筆)
- ・ 設定期間 20年間
- ・ 県内では初
- ・ 有限会社伊東農園へ再委託
- ・ 経営管理実施権配分計画における森林保険加入契約は全国で3番目 (主伐再造林では、全国で2番目)、東北初



大館市が初めて所有者と林業経営者をつなぐ

「経営管理実施権配分計画」の設定



2021年10月2日



2021年10月9日



2021年12月7日



再造林 完了検査



森林保険加入手続

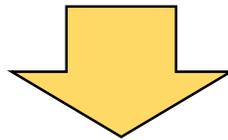


「経営管理実施権配分計画」の設定

2022年3月15日

令和3年度 選定委員会 (令和2年度に引き続き2回目)

- ・ 株式会社石川組へ再委託
- ・ 設定候補林地 平滝地区の一部
- ・ 設定面積 24.7ha (20筆)
- ・ 設定期間 20年間



第2号経営管理実施権配分計画の公告準備へ

5 今後の展望

今後の展望～森林整備促進の取り組み～

森林経営管理制度の推進による 森林の集約化と未整備森林の解消

⇒ 国有林や公有林等との団地化

- ・ 森林面積の半分以上を占める国有林の連携
- ・ まとまった面積を有する公有林等との連携

⇒ 官民連携に発展

- ・ 国有林の知見等を活かした施業技術等の普及
- ・ 土場や林道の共同利用

今後の展望～森林整備促進の取り組み～

森林経営管理制度

×

DX

(デジタルトランスフォーメーション)

⇒ 森林情報デジタル化

- ・所有者、林業経営者をつなぎ、森林管理の効率化

⇒ 需給マッチング

- ・持続可能な林業と地域活性化

今後の展望～森林整備促進の取り組み～

森林経営管理制度

×

地域おこし協力隊

⇒ 自伐型林業

- ・ 森林経営管理制度と連帯するモデル

⇒ 地域林業の活性化・山村振興

- ・ 長期的な多間伐施業

ご視聴ありがとうございました

伐ったら、植える



おおだてし
大館市

匠と歴史を伝承し
誇りと宝を力に変えていく
「未来創造都市」